

1 平成21年度予算案事項別内訳

厚生労働省社会・援護局(援護関係)

事 項	平成20年度 予算額	平成21年度 予算(案)	対前年度 増減額	備 考
	千円	千円	千円	
社会・援護局(援護)計上分	45,461,622	40,570,836	▲ 4,890,786	
(項) 厚生労働本省共通費	4,911	4,568	▲ 343	
厚生労働本省一般行政に必要な経費	4,911	4,568	▲ 343	
(項) 遺族及留守家族等援護費	42,275,443	37,292,538	▲ 4,982,905	
遺族及留守家族等の援護に必要な経費	42,275,443	37,292,538	▲ 4,982,905	
援護審査会経費	1,822	1,671	▲ 151	
戦傷病者戦没者遺族等援護法施行経費	39,759,607	35,148,568	▲ 4,611,039	戦没者遺族相談員謝金年額 25,000円 → 25,100円
戦傷病者特別援護経費	1,160,310	1,013,977	▲ 146,333	1 戦傷病者等の労苦継承事業の実施 (しょうけい館の運営費) 190百万円 → 189百万円 2 特別援護費関係 ・療養手当 月額 29,400円 → 29,400円 ・葬祭費 単価 199,000円 → 199,000円 3 事務委託費関係 ・戦傷病者相談員謝金年額 25,000円 → 25,100円
未帰還者留守家族等援護経費	52,624	47,958	▲ 4,666	・葬祭料 単価 199,000円 → 199,000円
未帰還者に関する特別措置経費	319	528	209	
戦没者等の遺族等に対する特別給付金等の 支給事務に必要な経費	722,356	511,850	▲ 210,506	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給 (支給事務に要する経費) 0 → 64百万円
昭和館等に係る経費	578,405	567,986	▲ 10,419	昭和館の運営等
(項) 戦没者慰霊事業費	973,383	1,039,483	66,100	
戦没者の遺骨収集事業等に必要な経費	973,383	1,039,483	66,100	
戦没者遺骨処理等諸費	514,881	586,981	72,100	1遺骨収集関連事業 ①フィリピン ②東部ニューギニア ③ビスマーク・ソロモン諸島 ④アッツ島 ⑤インドネシア ⑥沖縄、硫黄島 ⑦ハバロフスク地方 ⑧モンゴル 2 慰霊巡拝 ①フィリピン ②東部ニューギニア ③ビスマーク・ソロモン諸島 ④マリアナ諸島 ⑤トラック諸島 ⑥北ボルネオ ⑦中国 ⑧硫黄島 ⑨ハバロフスク地方 ⑩ザバイカル地方 ⑪沿海地方 ⑫オレンブルグ州 3 慰霊碑の補修等 4 遺骨・遺留品の伝達 5 戦没者遺骨に係るDNA鑑定

事 項	平成20年度	平成21年度	対前年度	備 考
	予 算 額	予 算 (案)	増 減 額	
戦没者追悼式挙行等に必要な経費	458,502	452,502	▲ 6,000	1 戦没者遺児による慰重女好親善事業 308百万円 → 308百万円 (14地域) (14地域) うち、民間建立慰霊碑整理事業 19百万円 → 19百万円 2 千鳥ヶ淵戦没者墓苑納骨経費 22百万円 → 18百万円
(項) 中国残留邦人等支援事業費	1,960,609	1,944,046	▲ 16,563	
中国残留邦人等の支援事業に必要な経費	1,950,354	1,933,815	▲ 16,539	
中国残留邦人等に対する生活支援	744,265	771,287	27,022	・高齢基礎年金満額支給のための保険料の追納 208百万円 → 192百万円 ・「支援・相談員」の配置 483百万円 → 502百万円 ・(新) 支援給付指導監査の実施 0 → 43百万円 ・(新) 中国残留邦人等生活実態調査の実施 0 → 12百万円
定着自立援護	500,750	478,601	▲ 22,149	
帰国受入援護	644,810	625,413	▲ 19,397	・永住帰国見込世帯人員 36世帯111人 → 29世帯101人 ・一時帰国見込世帯人員 149世帯248人 → 137世帯235人
身元調査等	60,529	58,514	▲ 2,015	・訪中調査対象孤児数 34人 → 34人 ・訪日調査対象者数 5人 → 5人
北朝鮮在住日本人配偶者の故郷訪問事業に必要な経費	10,255	10,231	▲ 24	
(項) 恩給進達等実施費	247,276	290,201	42,925	
恩給進達及び人事資料の保管等に必要な経費	247,276	290,201	42,925	
資料整備諸費	179,541	223,275	43,734	1 人事関係資料整備 2 ソ連抑留関係者資料整備 3 旧軍関係諸規則の整備 4 北朝鮮死亡者関係資料の整備 5 未帰還者実態調査
援護関係人事等資料の保存・継承に関する検討経費	595	595	0	都道府県保管の映像等資料の実態調査経費
戦没者叙勲等の進達等に必要な経費	4,359	4,259	▲ 100	
旧軍人遺族等恩給の事務処理に必要な経費	62,781	62,072	▲ 709	

社会・援護局(社会)計上分	9,194,970	9,179,017	▲ 15,953	
(項) 生活保護費	8,633,443	8,617,490	▲ 15,953	
中国残留邦人等に対する生活支援	8,633,443	8,617,490	▲ 15,953	中国残留邦人等に対する支援給付の実施
(項) 地域福祉推進費	561,527	561,527	0	
中国残留邦人等に対する生活支援	561,527	561,527	0	地域社会における生活支援の実施

事 項	平成20年度	平成21年度	対前年度	備 考
	予 算 額	予 算 (案)	増 減 額	
援護関係合計	54,656,592	49,749,853	▲ 4,906,739	
社会・援護局(援護)計上分	45,461,622	40,570,836	▲ 4,890,786	
社会・援護局(社会)計上分	9,194,970	9,179,017	▲ 15,953	

(参考) 平成21年度予算(案) 地方公共団体等予算事項別内訳

事 項	平成20年度 予 算 額	平成21年度 予 算(案)	対前年度 増 減 額	備 考
	千円	千円	千円	
社会・援護局(援護)計上分	1,477,183	1,268,488	▲ 208,695	
(項) 遺族及留守家族等援護費	776,686	548,305	▲ 228,381	
(目) 遺族及留守家族等援護事務委託費	771,812	543,441	▲ 228,371	
(目細) 戦傷病者戦没者遺族等援護事務委託費	72,719	72,276	▲ 443	
(目細) 留守家族等援護事務委託費	33,943	33,452	▲ 491	1 留守家族等援護 133千円 2 未帰還者特別措置 166千円 3 戦傷病者特別援護 33,153千円
(目細) 特別給付金等支給事務委託費	665,150	437,713	▲ 227,437	
(目) 遺族及留守家族等援護活動費補助金	4,874	4,864	▲ 10	沖縄県
(項) 戦没者慰霊事業費	12,741	12,268	▲ 473	
(目) 旧軍関係等調査事務等委託費	6,611	6,144	▲ 467	
(目細) 旧軍関係調査事務等委託費	6,611	6,144	▲ 467	
(目) 遺骨収集等委託費	6,130	6,124	▲ 6	沖縄県
(項) 中国残留邦人等支援事業費	642,603	662,845	20,242	
(目) 遺族及留守家族等援護事務委託費	642,603	662,845	20,242	
(目細) 特別給付金等支給事務委託費	478	477	▲ 1	
(目細) 引揚者等援護事務委託費	642,125	662,368	20,243	「支援・相談員」の配置 502,117千円 ⑧ 支援給付指導監査の実施 40,451千円
(項) 恩給進達等実施費	45,153	45,070	▲ 83	
(目) 旧軍関係調査事務等委託費	45,153	45,070	▲ 83	
(目細) 旧軍関係調査事務等委託費	9,006	8,990	▲ 16	
(目細) 旧軍人遺族等恩給進達事務等委託費	36,147	36,080	▲ 67	1 旧軍人遺族等恩給進達関係 31,944千円 2 戦没者叙勲等進達関係 4,136千円

事 項	平成20年度 予 算 額	平成21年度 予 算(案)	対前年度 増 減 額	備 考
社会・援護局(社会)計上分	9,194,970	9,179,017	▲ 15,953	
(項) 生活保護費	8,633,443	8,617,490	▲ 15,953	
(目) 生活保護費等負担金	8,633,443	8,617,490	▲ 15,953	
(小事項) 中国残留邦人生活支援給付金	8,633,443	8,617,490	▲ 15,953	中国残留邦人等に対する支援給付の実施
(項) 地域福祉推進費	561,527	561,527	0	
(目) セーフティネット支援対策等事業費補助金	561,527	561,527	0	地域社会における生活支援の実施

事 項	平成20年度 予 算 額	平成21年度 予 算(案)	対前年度 増 減 額	備 考
援護関係合計	10,672,153	10,447,505	▲ 224,648	
社会・援護局(援護)計上分	1,477,183	1,268,488	▲ 208,695	
社会・援護局(社会)計上分	9,194,970	9,179,017	▲ 15,953	

2 援護年金について

(1) 障害年金（年額）については、現行どおり。

(2) 遺族年金・遺族給与金（年額）

区 分	先順位者		後順位者	
	現行	H21.10～	現行	H21.10～
遺族年金・給与金	1,966,800円	現行どおり	72,000円	現行どおり
特例遺族年金・給与金 平病死遺族年金・給与金	1,573,500円	現行どおり	56,400円	現行どおり
障害者遺族特例年金・給与金 ・公務傷病第2款症以下 ・勤務関連傷病第1款症以上	525,350円	541,450円	—	—
・勤務関連傷病第2款症以下	424,150円	440,250円	—	—
特設年金・給与金 ・公務傷病併発死亡	424,150円	440,250円	—	—
・勤務関連傷病併発死亡	302,750円	318,850円	—	—

※ 障害者遺族特例年金・給与金、特設年金・給与金の引上げ（政令で規定予定）

恩給の傷病者遺族特別年金に係る遺族加算の引上げ(16,100円)に準拠

（5年計画を4年計画に前倒しした3年目）

3 援護年金等受給者数

(1) 援護年金受給者数 21,210人(平成20年3月末)

- ① 障害年金 2,339人
- ② 遺族年金、遺族給与金 18,871人

区 分	遺 族 年 金	遺 族 給 与 金
	人	人
公 務 死 亡	10,876	4,250
勤 務 関 連 死 亡	417	304
平 病 死 亡	1,178	858
併 発 死 亡	979	9
合 計	13,450	5,421

(2) 各種特別給付金等(平成20年11月末)

- ① 第二十二回特別給付金(200万円)国債発行請求件数
(戦没者等の妻に対する特別給付金) 158,927件
- ② 第二十三回特別給付金(100万円~15万円)国債発行請求件数
(戦傷病者等の妻に対する特別給付金) 19,950件
- ③ 第二十四回特別給付金(100万円)国債発行請求件数
(戦没者の父母等に対する特別給付金) 62件
- ④ 第八回特別弔慰金(40万円)国債発行請求件数
(戦没者等の遺族に対する特別弔慰金) 1,264,050件

4 平成21年度の恩給改定について

平成20年12月20日
総務省

平成21年度恩給改定の概要について

- 1 傷病者遺族特別年金の遺族加算及び普通扶助料（実在職年6年未満）の最低保障額の引上げ実施計画（5年計画）については、1年前倒しを行い4年で完了。

平成21年度は、3年目の措置として以下を実施。（10月実施）

- (1) 傷病者遺族特別年金の遺族加算を16,100円引き上げる。

平成20年10月～	平成21年10月～
120,550円	→ <u>136,650円</u>

- (2) 普通扶助料（実在職年6年未満）の最低保障額を1,400円引き上げる。

平成20年10月～	平成21年10月～
402,000円	→ <u>403,400円</u>

※ 所要経費 2億円（対象者35万人）

- 2 恩給年額水準については、平成19年改正恩給法に基づき、過去の据え置き分につき調整措置を講じた後、公的年金の引上率に基づき改定を行う。（平成21年度の恩給年額は据置きの見込み）

3 平成21年度予算額等

平成21年度予算額：7,443億円（△598億円）

恩給受給者数：91万人（△7万人）



5 昭和館について

昭和館は戦没者遺族に対する援護施策の一環として、戦中・戦後の国民生活上の労苦を後世に伝えるための国立の施設です。(平成11年3月開設)

7階 常設展示室(戦中の人々の暮らし)

昭和10年頃から昭和20年(終戦)までの戦中における国民生活を伝える実物資料を展示

6階 常設展示室(戦後の人々の暮らし)

昭和20年(終戦)から昭和30年頃までの戦後における国民生活を伝える実物資料を展示

5階 映像・音響室

当時の記録写真、映像、ニュース映画、SPレコード等を収集コンピュータで検索して視聴できる

4階 図書室

当時の国民生活を中心とした図書・雑誌を収集。様々な目的に応じて、検索、閲覧ができる

3階 会議室 2階 広場

特別企画展などを開催

憩いの場

1階 昭和館 懐かしのニュースシアター

戦中・戦後の国民生活を再現する当時のニュース映画を毎日上映(番組は毎週変更)

特別企画展(平成11年から毎年開催)

平成20年4月～5月	SHOWAの原風景(写真展) 石川光陽が撮った昭和の町並み・空襲・世相
平成20年7月～8月	戦中・戦後をともにした動物たち
平成21年2月～4月 (予定)	ワーナー・ビショフ写真展「Japon」より ～戦後復興期、その時その瞬間～(仮)

巡回特別企画展(平成13年から毎年開催)

平成20年 9月	語り伝えたい戦中・戦後の暮らし (宮崎県)
平成20年10月～11月	語り伝えたい戦中・戦後の暮らし (福井県)
平成21年 9月(予定) 11月(予定)	青森県 静岡県

紀要「昭和の暮らし研究」(第6号まで発行)

特別上映会(昭和の日・秋季など)

場 所	〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1
開館時間	10:00～17:30 (入館 17:00 まで)
休 館 日	月曜日(祝日、振替休日のときはその翌日) 年末年始
アクセス	地下鉄「九段下駅」(東西線、半蔵門線、都営新宿線)
ホームページ	http://www.showakan.go.jp

